

交通安全NEWS

Monthly Report

2026. 4

特集 春の全国交通安全運動

4月は新入生の通学が始まります。また、就職・転勤などで慣れない場所を移動する人も増えるため、車のドライバーは、子どもを始めとする歩行者が、安心・安全に通行できるよう、慎重な運転を心がける必要があります。

春の全国交通安全運動を機に、歩行者を守るための安全運転ポイントについて、再確認してみましょう。



春の全国交通安全運動の概要

「春の全国交通安全運動」が以下の通り実施されます。（内閣府・警察庁等主催）

- ◆運動期間：令和8年4月6日（月）から15日（水）まで
- ◆交通事故死ゼロを目指す日：令和8年4月10日（金）
- ◆重点テーマ（運動重点）

<全国重点>

- ① 通学路・生活道路における子どもを始めとする歩行者の安全確保
- ② 「ながらスマホ」の根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上
- ③ 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

※令和8年4月1日から導入される自転車の青切符制度については、[マンスリーレポート2026年3月号](#)で取り上げています。

<地域重点>

都道府県の交通対策協議会等は、全国重点のほか、地域の交通事故実態等に即し、必要に応じて、地域の重点を定めています。



内閣府WEBサイト「全国交通安全運動ポスター」
https://www8.cao.go.jp/koutu/keihatsu/undou/r08_haru/pdf/poster_tate.pdf (2026. 2. 26日閲覧)